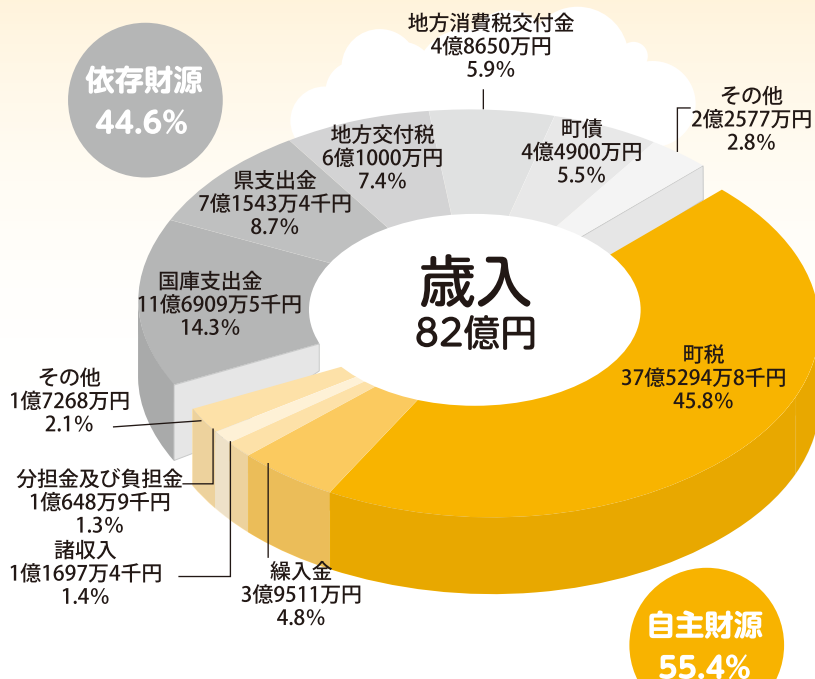


平成29年度当初予算を紹介します

一般会計の内訳



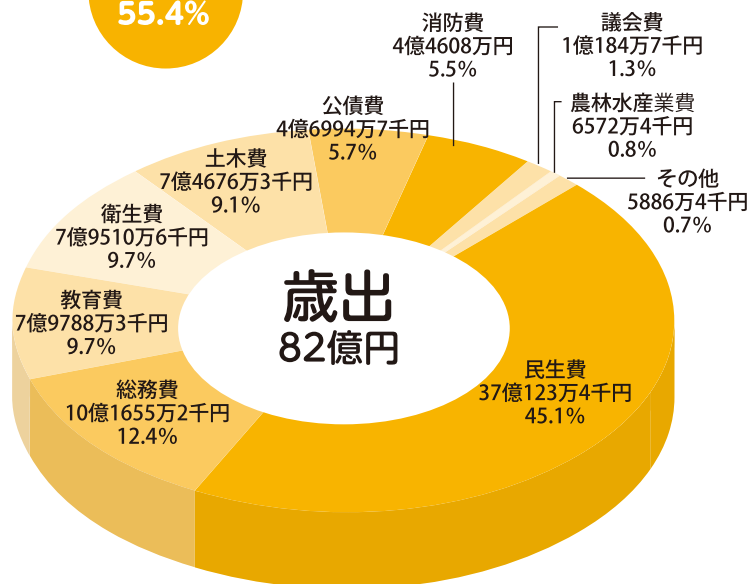
～概要～

平成29年度大治町一般会計当初予算の総額は、82億円となりました。

歳入面では、納税者や家屋の増加による町税の増加が見込まれる一方、地方財政対策などから地方交付税の減少が見込まれるため、補助金の活用など財源の確保に努めています。

歳出面では、高齢者の生きがいづくり、子育て環境の充実、教育環境の向上および災害対策などに力を入れています。

限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、活気にあふれる安全で安心なまちづくりを目指しています。



～用語説明～

歳入	町税	皆さんから町に納めていただく税金(町民税・固定資産税・町たばこ税など)です。
	繰入金	財源の不足分を基金などで補うお金です。
	諸収入	他の収入科目に受け入れることのできないお金(延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入など)です。
	分担金及び負担金	町が行う特定の事業の財源として、その事業による受益の限度において受益者から徴収するお金です。
	国庫支出金	特定の事業に充てるために国から支出されるお金です。
	地方交付税	国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税等)の中から、町の財政需要に応じて交付されるお金です。
歳出	県支出金	特定の事業に充てるために県から支出されるお金です。
	町債	地方交付税の不足分を補うためや大きな事業を実施するために国や金融機関から借り入れるお金です。
	地方消費税交付金	消費税8%のうち1.7%が地方消費税で、県の地方消費税収入額の1/2を一般財源分(1.0%)は人口と従業者数で按分して、社会保障財源分(0.7%)は人口で按分して交付されるお金です。
	民生費	社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉など福祉全般の事務・事業に使うお金です。
	総務費	課税徴収、選挙など町の総括的な事務に使うお金です。
	消防費	防災行政無線の維持管理、消防組合負担金など災害対策に使うお金です。
	衛生費	感染症予防、成人保健、母子保健、環境保全やごみ処理に使うお金です。
	教育費	小中学校の運営費用や公民館、スポーツセンターの管理など教育全般の事務・事業に使うお金です。
	土木費	都市基盤整備や道路、河川などの維持管理・改良等に使うお金です。
	公債費	町債の元金、利子を返済するお金です。
	議会費	議会運営に使うお金です。
	農林水産業費	農業の振興などに使うお金です。

主な事業と使いみち



高齢者の生きがいづくり

●講師謝礼

17万9千円

シニア世代を対象として、生活習慣病の予防、生きがい、健康づくりに繋がる講座を保健センターと公民館で連携して開催します。



災害対策

●河川浚渫

3060万円

水路や円楽寺川等の底面の土砂等を取り除く作業を行います。

●基本設計業務委託料 (砂子防災公園)

2000万円

砂子地内に計画している防災公園の基本設計を行います。

●災害用発電機設置工事

3600万円

避難所の最低限の電力確保のため、大治中学校、公民館、スポーツセンターに屋外型の発電機を設置します。

●医療救護所事業

120万円

災害発生時に開設する医療救護所を運営するための経費です。

●大治町立公民館講堂・体育室改修事業

1688万8千円

大規模な地震が発生しても、天井が落下しないよう、落下防止ネットを設置し、利用者の安全を確保する工事などを行います。

●設計調査委託料(スポーツセンター)

3500万円

メインアリーナの天井等改修工事の設計、屋根・外壁・プール跡地の改修工事に伴う基本調査業務を行います。



子育て環境の充実

●子育て支援講座事業

65万7千円

保護者等に対し子どもとのコミュニケーションのとり方やしつけ方法についての講座を実施します。

●病児・病後児保育事業委託料

871万1千円

病気または病気回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労の両立を支援する事業の運営を行います。

●民間保育所運営費補助金

2億4574万円

民間保育所等の健全な運営および施設整備の促進を図るための運営費や保育所新設に係る整備費を助成します。



教育環境の向上

●教育活動の指導 学生生活支援対策

1730万6千円

複雑化・困難化する教育課題に対応できるよう指導主事を1名、小学校を巡回するスクールカウンセラー1名、規則正しい学生生活の指導を行うアドバイザーを中学校に1名配置します。

●設計委託料(大治南小学校)

582万3千円

トイレを洋式化、乾式化するための工事の実施設計を行います。



町民1人当たりの予算額(一般会計)

25万5675円

民生費

11万5404円



総務費

3万1696円



教育費

2万4878円



衛生費

2万4791円



土木費

2万3284円



公債費

1万4653円



消防費

1万3909円



議会費

3176円



農林水産業費

2049円



その他

1835円



※平成29年2月末現在人口32,072人により計算したものです。

歳入

	科 目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	対前年度比率 (%)	構成比 (%)
自主財源 55.4 %	町税	37億5294万8千円	36億8181万7千円	101.9	45.8
	繰入金	3億9511万円	3億7206万4千円	106.2	4.8
	諸収入	1億1697万4千円	1億1512万円	101.6	1.4
	分担金及び負担金	1億648万9千円	1億2494万8千円	85.2	1.3
	その他	1億7268万円	1億6218万9千円	106.5	2.1
	繰越金	9251万1千円	8531万円	108.4	1.1
	使用料及び手数料	7890万6千円	7562万6千円	104.3	1.0
	財産収入	126万1千円	125万2千円	100.7	0.0
	寄附金	2千円	1千円	200.0	0.0
依存財源 44.6 %	国庫支出金	11億6909万5千円	9億5367万2千円	122.6	14.3
	県支出金	7億1543万4千円	6億5599万円	109.1	8.7
	地方交付税	6億1000万円	6億5000万円	93.8	7.4
	地方消費税交付金	4億8650万円	4億5390万円	107.2	5.9
	町債	4億4900万円	4億4770万円	100.3	5.5
	その他	2億2577万円	2億660万円	109.3	2.8
	地方譲与税	7720万円	7890万円	97.8	0.9
	地方特例交付金	3977万円	3350万円	118.7	0.5
	自動車取得税交付金	3950万円	2550万円	154.9	0.5
	株式等譲渡所得割交付金	2930万円	2170万円	135.0	0.4
	配当割交付金	2880万円	3830万円	75.2	0.3
	利子割交付金	620万円	350万円	177.1	0.1
	交通安全対策特別交付金	500万円	520万円	96.2	0.1
	歳入合計	82億円	78億2400万円	104.8	100.0

歳出

	科 目	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	対前年度比率 (%)	構成比 (%)
	民生費	37億123万4千円	34億4457万円	107.5	45.1
	総務費	10億1655万2千円	10億1450万9千円	100.2	12.4
	教育費	7億9788万3千円	7億3410万9千円	108.7	9.7
	衛生費	7億9510万6千円	8億398万3千円	98.9	9.7
	土木費	7億4676万3千円	6億3631万4千円	117.4	9.1
	公債費	4億6994万7千円	5億329万2千円	93.4	5.7
	消防費	4億4608万円	4億6255万9千円	96.4	5.5
	議会費	1億184万7千円	9761万4千円	104.3	1.3
	農林水産業費	6572万4千円	5463万3千円	120.3	0.8
	その他	5886万4千円	7241万7千円	81.3	0.7
	商工費	4986万3千円	6441万6千円	77.4	0.6
	予備費	900万円	800万円	112.5	0.1
	諸支出金	1千円	1千円	100.0	0.0
	歳出合計	82億円	78億2400万円	104.8	100.0

会 計 名	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	対前年度比率 (%)
一般会計	82億円	78億2400万円	104.8
国民健康保険特別会計	35億984万7千円	35億1270万8千円	99.9
土地取得特別会計	44万7千円	24万9千円	179.5
介護保険特別会計	15億2930万8千円	15億464万3千円	101.6
保険事業勘定	15億1145万9千円	14億8747万9千円	101.6
介護サービス事業勘定	1784万9千円	1716万4千円	104.0
公共下水道事業特別会計	5億4808万3千円	5億7920万1千円	94.6
後期高齢者医療特別会計	5億4380万8千円	5億361万円	108.0
合 計	143億3149万3千円	139億2441万1千円	102.9